

活動報告

団体名	一般社団法人 子どものエンパワメントいわて
活動名	益城町コミュニティの元気づくり応援！「よかましきハウス」運営支援事業
活動期間	2016年5月 ～ 2016年9月
活動の成果	<p>熊本地震で被災した益城町において、大規模な避難所となった総合体育館の中に開設させて頂いた「よかましきハウス」では、延べ1500人近い住民ボランティアおよび県外からのボランティアの参画、延べ4000人近い住民のみなさんの参加を得ることができました。</p> <p>歩く力が高くなった方、声ははっきりと明るくなった方、人との関わりに積極的になられた方などが見受けられ、声かけ活動や健康増進活動が定着するきっかけの場を提供することができたのではないかと感じています。</p> <p>また、仮設住宅入居時の情報交換などを通じ、先の不安を持ちながら未来にむけて共に一歩をふみだすきっかけの場を提供できた可能性もあると思われます。</p> <p>法人としては、避難所支援において、避難所の外に集いの場・住民運営による地域拠点を開設することの意味と価値を検証し、新たな被災地支援の取り組みとして未来に引き継ぐとともに、仮設住宅での活動支援につなげていきたいと考えています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は、避難所の中に住民による元気づくり拠点を開設するという新たな試みに対し、多額の寄付を投じて下さいましたこと、心から御礼申し上げます。</p> <p>さまざまなご関係のみなさまとの出会いに恵まれ、ご協力を頂き、たくさんの方の声や笑顔の変化によりそう機会を頂きました。</p> <p>被災した住民のみなさんによる支え合いの素晴らしさや、地域に集う場があることの意味を感じています。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

